

幼児教育学科

科目名: 保育・教職実践演習(幼稚園)		担当教員 氏名: 宮越、石津、山本、小川、岡野、藤井、高見				
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
2	2年次 後期	専門科目	演習	選択	幼稚園教諭二種免許状科目(必修)	
実務経験を用いてどのよう学校現場における教員経験者が、幼稚園教諭としての資質や専門性について、グループ討議や模擬授業を通してうな授業を行っているか、実践的に指導を行う。						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
幼稚園教諭としての資質(心情・意欲・態度)の向上、子どもの育ち・学びを支援するための知識・技術の向上をめざし、現場実習後の各自の課題を克服することを目標とする。その際、グループ討論やグループでの模擬授業の実践を取り入れ、学びを深めていく。					<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園教諭としての資質 子どもの育ち・学び 支援 各自の課題 	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		1. 2. 4. 5. 6. 9. 10	
C 論理的思考力		講義での学びをもとに実習時の取組みを振り返り、自己課題を探る。				
A 知識・理解力		幼稚園教諭としての資質や専門性に関する理解を深める。				
D 問題解決力		模擬授業指導案作成、実践、自己評価を通して、自己課題を克服する。				
F チームワーク・リーダーシップ		役割を分担しながら模擬授業を実践することを通して、他者と協同・協働し共に育ち合う。				
G 倫理観		幼稚園教諭としての職業倫理を確立する。				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト:	%	レポート: 30 %	発表: 30 %	実技試験: %	その他: 40 %	
特記事項: 授業態度、履修カルテの記入状況、レポートの内容(期限厳守)、模擬授業への取り組み、グループ活動の貢献度等から総合的に判断する。毎回の授業出席を原則とし、やむを得ず欠席した場合は課題を与える。						
アクティブラーニング要素:						
課題解決型学習						
ディスカッション、ディベート						
グループワーク						
プレゼンテーション						
実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 提出レポートや指導案にコメントを記載して返却						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容	学習に必要な時間(分)		
①オリエンテーション・これまでの学修の振り返り			履修カルテの記入		60分	
②【高見】教職の意義・教職倫理について(保育者の感性)			②の復習		240分	
③【高見】幼児理解・対人関係能力について(倉橋惣三に学ぶ)			③の復習		240分	
④【高見】幼児理解の事例研究1(幼児の実態把握・発達段階について)			④の復習		240分	
⑤【高見】幼児理解の事例研究2(保育のねらいと内容について)			⑤の復習		240分	
⑥【高見】学級経営・保育内容指導力について(教材研究・環境構成について)			⑥の復習		240分	
⑦【高見】学級経営の事例研究1(自ら選ぶ活動について) グループ討議			⑦の復習		240分	
⑧【高見】学級経営の事例研究2(設定保育について) グループ討議			講義内容レポート作成		240分	
⑨模擬授業の計画立案			模擬授業指導案の作成		300分	
⑩模擬授業の教材研究及び指導案の作成に関して			模擬授業指導案の作成		300分	
⑪グループ毎の模擬授業(1)			①音楽的な遊びを中心に		模擬授業指導案の評価・反省 120分	
⑫グループ毎の模擬授業(2)			②造形的な遊びを中心に		模擬授業指導案の評価・反省 120分	
⑬グループ毎の模擬授業(3)			③体育的な遊びを中心に		模擬授業指導案の評価・反省 120分	
⑭グループ毎の模擬授業(4)			④表現的な遊びを中心に		模擬授業指導案の評価・反省 120分	
⑮模擬授業全体を通しての講評・教員としての資質能力の確認・まとめ			履修カルテの作成		60分	
使用テキスト: 特に使用しない。			その他参考文献など: ・ワークで学ぶ 保育・教育職の実践演習 増田まゆみ・矢藤誠 慈郎 編著(建帛社) ・保育・教職実践演習[保育士養成課程](光生館) ・倉橋惣三選集(学術出版会)			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): これまでの学びをもとに、幼稚園教諭としての資質を確立するための大切な授業です。演習内容に関して、事前・事後の学習課題に積極的に取り組み、授業に参加して下さい。 本授業開始時までに、2年次前期までの履修カルテを作成しておく必要があります。						